たんぽぽ

自分から考え、行動しよう
自分もみんなも大切にしよう
あきらめないでやりきろう

戸田市立喜沢小学校　　令和８年９月３０日　　１０月号

Reflection（学びの振り返り）を行う 喜沢小の新しい通知表

校長　　山根　淳一

９月初旬に実施いたしました授業参観・懇談会には、ご多用の中ご参加いただき誠にありがとうございました。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、深く御礼申し上げます。

新しい通知表がスタート

さて、本校ではこのたび通知表を改定いたします。これは、本校の学校教育目標である「夢をもつ 自分で考える みんなと学級・学校をつくる」の実現に迫るとともに、通知表をはじめとするすべての教育活動を通して「主体的な学び」を育成することを目的としています。自分の状態に気付き、自ら課題を発見することや、自身の学びを客観的に振り返って論理的に思考することは、本校の教育において非常に重要な意味をもちます。そこで、子供たちが自らの学びを振り返ることができるよう、通知表にも「Reflection（学びの振り返り）」を導入することといたしました。

今年8月31日、文部科学省の有識者会議（教育課程企画特別部会）より、今後の学校教育の指針となる「審議まとめ（素案）」が発表されました。ここでも、子供が自ら目標や見通しをもち、学習を振り返りながら「主体的に学びを調整すること」の重要性が強調されています。「次はどうしようか？」と自らの学びをReflection（振り返り）する習慣は、学びをより深めることにつながります。だからこそ、自分の言葉で「考え」や「行動」を振り返る時間が大切になるのです。

本校の新しい通知表は、次のように各教科等における目標の実現状況（A）＋自分の学びの振り返り（B）で構成します。

喜沢小の新しい通知表（A＋B）

A　各教科等における目標の実現状況（教師の評価）

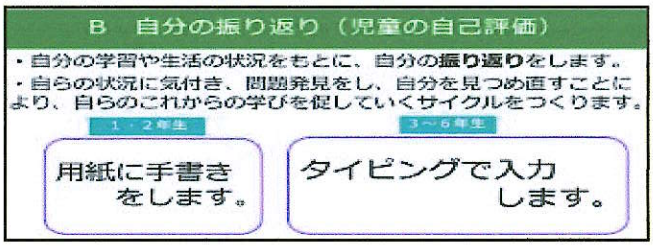
B　自分の振り返り　NEW

（児童の自己評価）

A　各教科等における目標の実現状況（教師の評価）

- **十分満足できる、おおむね満足できる、努力を要する状況**としての評価　**（国社算理生音図家体外）**
- **十分満足できる状況**のみ評価　**（生活の様子）**
- 教師の所見による評価（年度末のみ）※総合所見は、行いません
  （道徳、外国語活動、総合的な学習の時間）

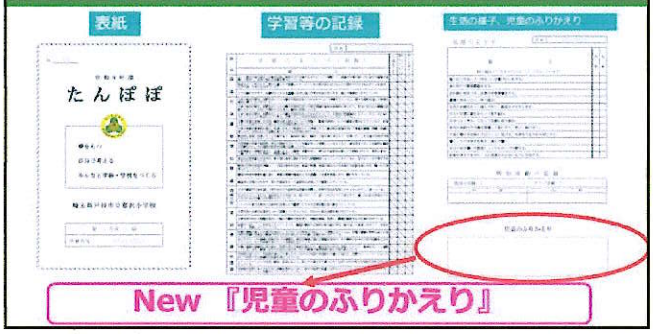
自分の学習や生活の状況をもとに、自ら振り返りを行います。本校の子供たちがもつ高度なタイピング技能も活かし、発達段階に応じて自分の学びを言語化して通知表に反映させます。



後期末に Reflection（振り返り）を行い、それを自覚化（言語化）することで、喜沢っ子の健やかな成長を促していきます。

通知表のレイアウトは次のとおりです。

喜沢小の新しい通知表レイアウト



保護者の皆様には、通知表を通じて子供たちが振り返った内容をしっかりと認め、称賛し、自己肯定感や新しいことへ挑戦する気持ちを高めていただければ幸いです。

通知表は学習の「終わり」ではなく、次への「始まり」を促すものです。子供たちの「未来を変える」きっかけとなるよう取り組んでまいります。